

第18回
群馬県域移動性(モビリティ)・安全性向上検討委員会

【安全性向上】

国道18号碓氷バイパス オプティカルドットシステム施工について

平成30年 8月2日

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所

■オプティカルドットシステムとは

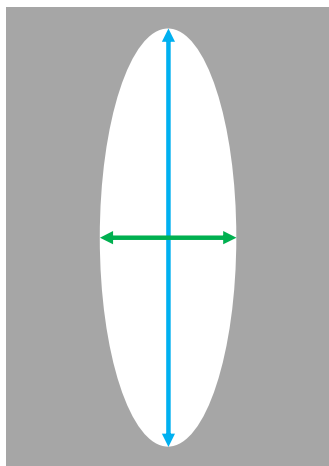
道路線形の変化に応じた間隔で路面にドットパターンを配置することで、ドライバーを無自覚のうちに安全にガイドして速度を制御する効果を狙った路面標示です。

●施工事例（首都高速道路埼玉大宮線美女木JCT付近）



出典：（株）スタジオ ハン デザイン

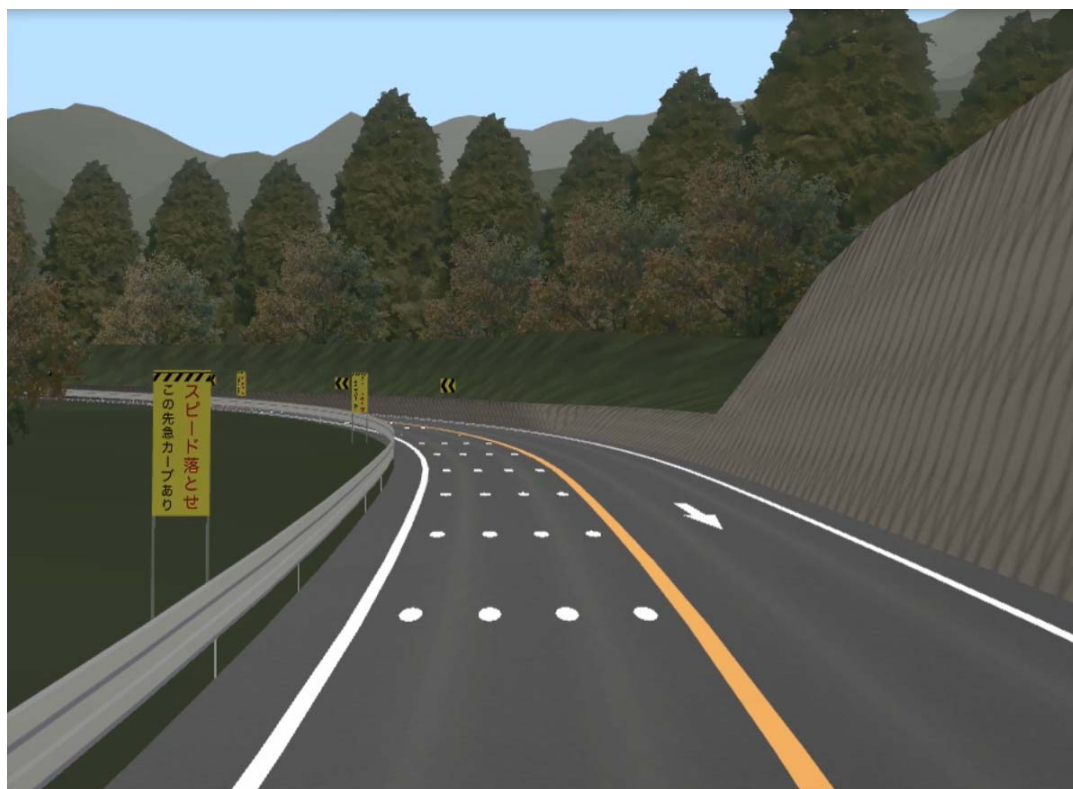
●ドット平面図



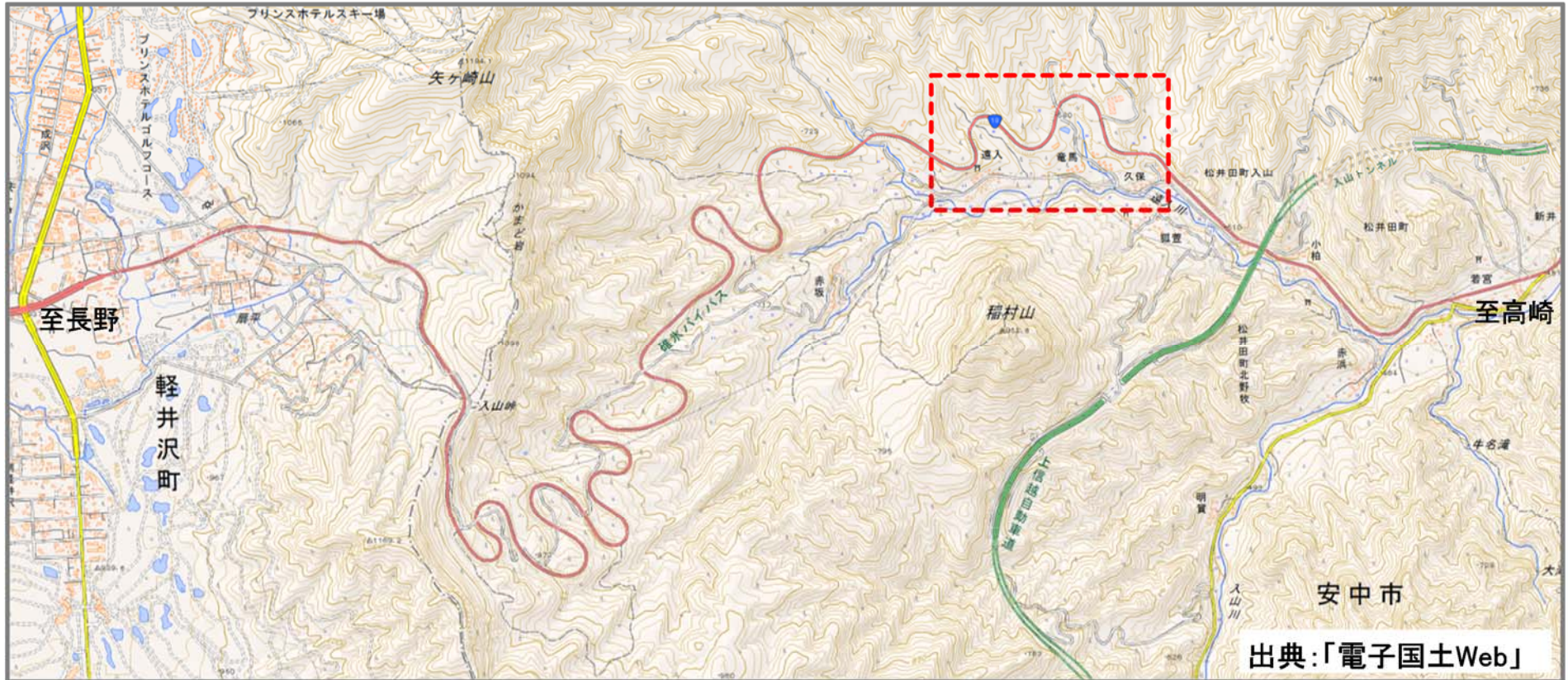
$$H = y \text{ cm}$$
$$W = x \text{ cm}$$

ドットサイズは導入する道路によって適したサイズに設計されます。

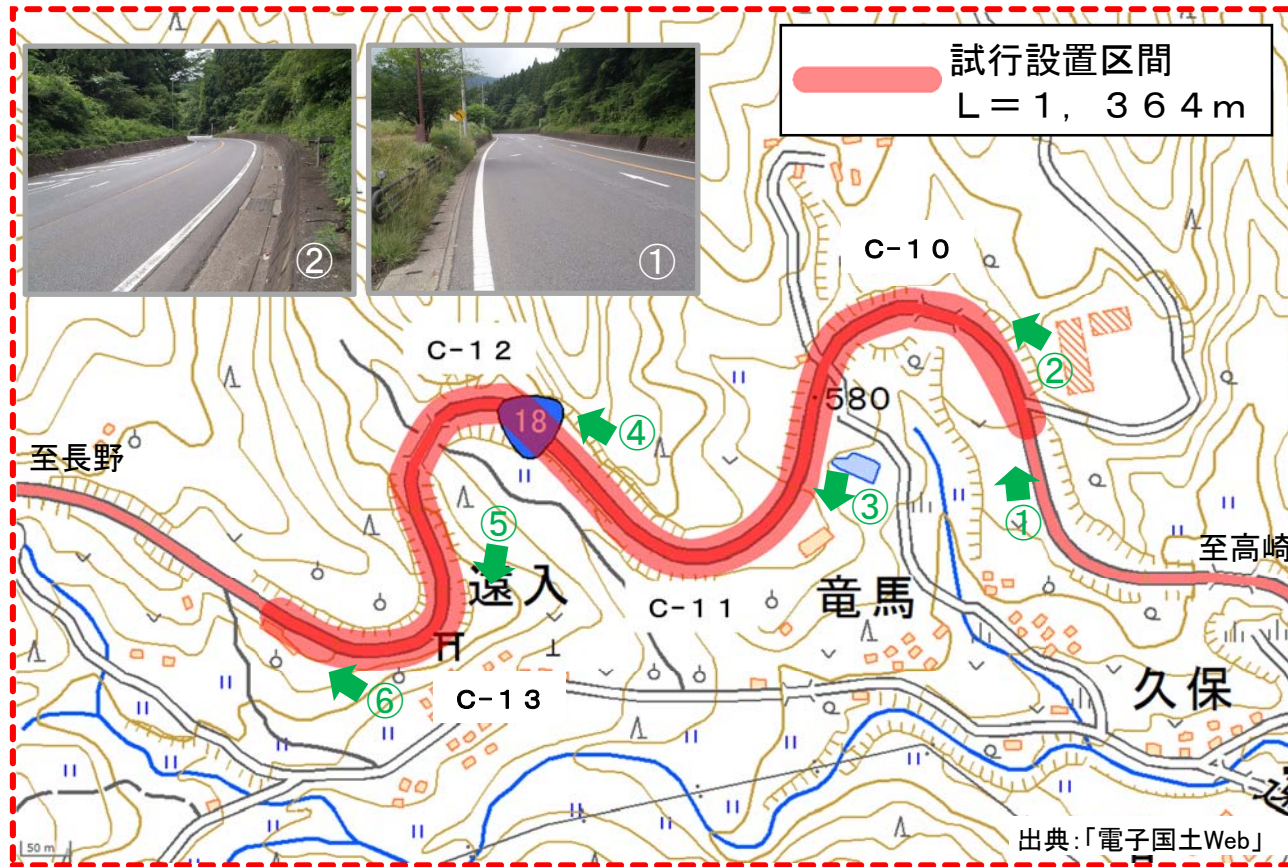
●完成予想図



■ 広域図



■ 詳細図・現況状況



■試行設置区間における大型車の事故状況



■H25.5.1 トレーラー横転（死亡事故）



■H26.5.29 積載物落下（鋼材）



■H27.1.21 トレーラー横転（軽傷）

■碓氷バイパスの道路諸元等

- ・路 線：国道18号 碓氷バイパス
- ・区 間：群馬県安中市松井田町横川～長野県軽井沢町軽井沢
- ・延 長：15.6km
- ・幅 員：3.25m×2車線（登坂車線3.0m）
- ・設計速度：50km/h
- ・規制速度：50km/h
- ・交 通 量（H27交通センサス）：10,444台／日（うち大型車2,536台／日）
大型車混入率21.0%（昼間12時間大型車混入率）

■スケジュール

H30年度

- 7月12日:交通量調査
- 7月26日:記者発表(施工)
- 7月30日~8月10日:現地施工
- 8月下旬~9月上旬:記者発表(施工完了)
- 9月:交通量調査
- 12月:
 - ・ビッグデータ収集
 - ・ETC2.0データ収集
 - ・民間プローブデータ(施工前)入手
 - ・効果検証

H31年度

- 9月:交通量調査
- 12月:
 - ・ビッグデータ収集
 - ・ETC2.0データ収集
 - ・民間プローブデータ(施工1年後)入手
 - ・効果検証
- H32. 2月:記者発表(効果検証)